

市川市文学ミュージアム開館記念特別展

# 永井荷風

—「断腸亭日乗」と「遺品」でたどる365日—



2013年

7.20 土 開館

10.14 月・祝

- 開館時間 平日 10:00~19:30 (企画展示室の入室は19:00まで)  
土日祝 10:00~18:00 (企画展示室の入室は17:30まで)
- 観覧料 一般 400円 (320円) 65歳以上 320円  
高大生 200円 (160円) 中学生以下無料  
障害者手帳をお持ちの方と付添の方 1名無料  
( )内は25名以上の団体料金
- 休館日 月曜日 (9/16、9/23、10/14は開館)、7/31、9/17、9/24、9/27



市川市文学ミュージアム

Ichikawa City Museum of Literature

〒272-0015 千葉県市川市鬼高1-1-4

市川市生涯学習センター2階

Tel.047-320-3334 Fax.047-320-3356



# 永井荷風

—「断腸亭日乗」と「遺品」でたどる365日—

市川市文学ミュージアムが、いよいよ開館いたします。開館記念の特別展は、市川にゆかりの深い文豪・永井荷風(1879～1959)の人物となりを紹介する「永井荷風—断腸亭日乗」と「遺品」でたどる365日—を開催いたします。

荷風は1946年(昭和21年)から市川に在住し、八幡を終焉の地としました。亡くなる前日まで40年以上にわたって書き続けられた日記「断腸亭日乗」は、日記文学の最高峰と評される作品となっています。創作活動や日々の暮らし、交友、世事世相など実に多くのことが記され、読むものを魅了してやみません。この「断腸亭日乗」をはじめ、蔵書や文具、衣類、日用品など市川の暮らしのなかで残された遺品類は、晩年の荷風を知るうえで貴重な資料です。

本展では、これら「断腸亭日乗」と「遺品」を相互に結びつけながらそれぞれを紹介し、ともにひも解くことで、荷風の日常、あるがままの生き方を感じ取っていただければ幸いです。どうぞ、ご高覧ください。

## 関連イベント (開場は各30分前)

### 講演会

- 川本三郎氏(評論家)「荷風をめぐる女性たち」  
9月7日(土)14時～  
グリーンスタジオ 定員220名(要申込)8月6日必着
- 菅崎博生氏(葛飾八幡宮宮司)「父菅崎鴻東と荷風の交友」  
8月7日(水)14時～  
ベルホール 定員46名(要申込)7月24日必着

### 映画上映

- 「濃東綺譚」(1960年/120分)  
7月28日(日)14時～  
グリーンスタジオ 定員220名(要申込)7月17日必着

### 文学散歩

- 「荷風ゆかりの地をめぐる」(市川案内人の会)  
9月16日(月祝)10時～12時 京成真間駅改札集合～葛飾八幡宮解散  
定員30名(要申込)8月30日必着

### ビデオ上映

- 井上ひさし氏講演ビデオ上映会「私の見た荷風先生」(2004年/90分)  
① 9月22日(日)11時～ ② 9月29日(日)14時～
- 「永井荷風一個我の自由を求めて」(紀伊國屋書店ビデオ評伝シリーズ)(2002年/63分)  
① 9月22日(日)14時～ ② 9月29日(日)11時～  
いずれもグリーンスタジオ 定員220名(要申込)9月10日必着

### ギャラリー・トーク

- 文学ミュージアム学芸員によるギャラリートーク  
8月1日(木)14時～ 展示室(申込不要)  
8月25日(日)11時～ 展示室(申込不要)  
9月25日(水)14時～ 展示室(申込不要)

**申込方法** イベントごとに別の往復はがきに、①イベント名(ビデオ上映は時間も)②参加人数(1通につき2名まで)③氏名④住所⑤電話番号をご記入の上、〒272-0015 市川市鬼高1-1-4 生涯学習センター 市川市文学ミュージアム「永井荷風」展関連イベント係までお送りください。

\*申込多数の場合は抽選とさせていただきます。

\*すべてのイベント参加料は無料ですが、観覧券(文学散歩は除く)が必要となります。

開館!!

市川市文学ミュージアム  
通常展示フロア/資料室(無料)



市川市は、万葉のむかしから現代に至るまで多くの文人墨客に愛され、文化と芸術の土壌が豊かに育まれてきました。

こうした市川市の長を広く伝えていこうと、「市川市文学ミュージアム」は開館します。

企画展示とともにご覧いただく通常展示エリアでは、さまざま分野で活躍した市川ゆかりの作家についてご紹介します。映画脚本家の水木洋子、劇作家の井上ひさし、小説家の永井荷風、詩人の宗左近、演芸評論家の小島貞二、さらに評論家や児童文学作家、写真家、映像作家ら多彩なジャンルと活動を、映像モニターなど交えフレキシブルな展示展開で紹介し、芸術文化の空間を創造していきます。

また、資料室を備え、ほかに市民の文化活動の拠点として、ホールやスタジオなどの貸出施設も完備しています。

### 交通案内



- 【JR 総武線】 本八幡駅・下総中山駅より徒歩 15分
- 【都営新宿線】 本八幡駅より徒歩 15分
- 【京成線】 鬼越駅より徒歩 10分
- 【車】 京葉道路 市川インターから 5分

\*駐車場はありますが、できるだけ公共交通機関をご利用ください。



市川市文学ミュージアム

Ichikawa City Museum of Literature

〒272-0015 千葉県市川市鬼高1-1-4

市川市生涯学習センター2階

Tel.047-320-3334 Fax.047-320-3356